



夢チャレンジ

校訓

かしこく たくましく うつくしく

令和2年4月24日 第1号 文責 梶原 圭一



令和2年度のスタートに際して

本年度の坂瀬川小学校は、春風が心地よい4月9日の入学式に、6名の新1年生を迎え、全校児童59名、職員14名でスタートを切りました。

新型コロナウイルスの感染拡大が危惧される中ではありますが、全職員が一丸となり、子どもたちが安全で、そして安心して勉強に取り組むことができるように全力を尽くしてまいります。

本年度も、本校の教育活動に対しましてご理解いただくとともに、ご協力の程よろしくお願いたします。



子供たちの笑顔を守り、潤いのある学校を目指して!

4月1日に本校に新任校長として着任しました 梶原 圭一（かじわら けいいち）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。阿蘇、宇城、熊本市、山鹿、菊池と県内各地で教育に携わってきましたが、初めて天草に赴任しました。学校に勤務させていただくのは5年ぶり、小学校に勤務するのは9年ぶりであり、初心に戻った気持ちで坂瀬川小学校での毎日を過ごしております。

坂瀬川に来て1ヶ月近くが経ちますが、自然豊かさ、そして人の温かさを感じるすばらしい学校に勤務させていただいていることに、幸せを感じています。始業式、入学式を終えて、いよいよ新学期のスタートというところで臨時休校に入り、新型コロナウイルス感染拡大の収束の見えない不安な日々が続いています。これまで経験したことのない、まさに予測困難な状況。そして子供たちの健康維持、学力保障等々、課題は山積ですが、何があっても耐えられる、応えられる体幹の強い学校を創ろうと、職員一同で確認しているところです。

2年生のある子が、臨時休校中に図書室から借りる本を見せてくれました。その本の題名は『なんで勉強しなきゃいけないの?』でした。勉強をするのは、子供も大人も同じですが、勉強する理由は「未来の自分をつくる」ためだと思います。子どもたち一人一人が未来の自分を思い描き、友達と関わり、それぞれの成長を認め合いながら過ごしていく中で、「自分をつくる」ことができると考えています。

また、子供たち一人一人の可能性は、日々の生活の中で出会う環境によって開かれていくものです。美しい花に出会う、美しい言葉に出会う、美しい行動に出会うなど、様々な出会いを共有し、共に感動し合えるような潤いのある学校づくりを目指していきます。

子供たちは「この学校で学んでよかった」、保護者の方々は「この学校に通わせてよかった」、先生方は「この学校に勤務できてよかった」、地域の方々は「地域のこの学校があってよかった」と思えるような学校づくりを目指し、全力を尽くします。



本年度の坂瀬川小職員を紹介します

例年は、PTA 総会の際に本年度の坂瀬川小のスタッフを紹介していましたが、本年度は実施できませんでしたので、紙面にてお知らせします。15名の職員が One Team となり、子供たちのために全力で教育活動に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

校長	梶原 圭一	4 年担任	特別支援教育支援員
教頭		5 年担任	
理科専科		6 年担任	学校主事
1 年担任		たんぽぽ	
2 年担任		養護教諭	地域学校協働活動推進員
3 年担任		事務主任	

令和 2 年度 学校教育目標

これまで本校が積み上げてきた教育方針を引き継ぐと共に、今後訪れる「予測困難な時代」を力強く生き抜くことが求められる子供たちに身に付けるべき力を考え、本年度の教育目標を次のように定めました。

さらに一歩前へチャレンジ! 「自ら学ぶ」坂っ子の育成
かしこく、たくましく、うつくしく、ふるさとに学ぶ

本年度、特に力を入れていきたいのは「自ら学ぶ」力です。私の子供の頃の学び方を振り返ると、勉強は先生が教えてくれるもの、宿題は先生から出されたものをするもの、言われたものをしてしまえばそれで終わり...という感覚が強かったように感じます。しかし、これから子どもたちの生きる未来は、変化が激しく、何が正解かが見えにくい世の中になると予想されています。また、グローバルな社会となり、多様な考えをもつ人たちと協働し、その中で納得解を見出していかなければなりません。そうした、これからの時代を生きる子どもたちにとって必要なものが「自ら学ぶ」力だと考えています。子どもたち一人一人が自分の力で学習する中で、「できた、分かった、もっとやってみよう」と感じることができるよう坂瀬川小の教育活動を工夫していきたいと思えます。詳しい取組については、次回の学校だよりにも掲載します。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る臨時休校の延長

苓北町内の小中学校では、新型コロナウイルス感染症から子供たちの命を守るという目的で 4 月 15 日から臨時休校を行ってきましたが、本県を取り巻く感染の状況は予断を許さず、いつ感染が広まるか大変危惧されるとの判断による熊本県教育長からの通知に従い、臨時休校を 5 月 31 日まで延長されることになりました。臨時休校延長に伴う子供たちの学力保障や体力の維持等、様々な問題も指摘されていますが、まずは「子供たちの命を守る」ことを最優先に考え、職員全員で知恵を絞りながら、この難局を乗り越えていきたいと思えます。保護者の方々、そして地域の方々には多大なご負担をおかけすることになりますが、ご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

今後の家庭学習については、漢字や計算などの反復練習だけでなく、新たな学年の学習内容の学びを取り入れることにし、教科書に沿った課題をプリントやノートに自分でまとめるといったものを提示していきます。

また本校では、子供たちの家庭学習を様々な方向から支援したいという目的で、ホームページを積極的に利用し、学習に役立つサイトや動画などを紹介しています。閲覧数もこの 1 ヶ月で飛躍的に向上しており、活用していただいていることに感謝しております。今後も、学校からのお知らせや子供たちの様子なページ上でお知らせしていきたいと思えます。安心メールと合わせて、ホームどうぞご理解の程、お願いいたします。

